

# 高温対策緊急情報 No. 1

令和6年7月31日  
新潟農業普及指導センター

**8月2日から最高気温が 34℃以上となる日が続く  
予報となっています。**

**コシヒカリはこれから出穂期を迎えます。**

**飽水管理を徹底し、イネを高温障害から守りましょ  
う。**

## 〔気象の見込み〕

新潟地方気象台が7月31日5時に発表した「2週間気温予報」では、8月2～11日の最高気温は34～35℃、最低気温は25～27℃と平年に比べ2～3度高いと予報されています。

## 〔当面の管理対策〕

- ◎ 管内のコシヒカリの出穂は8月2日、新之助は8月13日と予想しています。
- ◎ 早生品種も含め、イネは最も水分を必要とする時期となっており、飽水管理を徹底しましょう。
- ◎ こまめに水回りを行い、水が行き渡ったら水口を止めてください。また、長期間の湛水は根の機能低下を招くので避けましょう。地域の用水の供給状況を確認して、地域全体に水が行き渡るよう心掛けましょう。
- ◎ コシヒカリ後期栄養対策として、追加の穂肥が未施用で、葉色の淡いほ場は、追加穂肥を施用しましょう（詳細は7月30日発行「稲作情報 No.8」を参照）。

※農作業は高温時の日中の作業を避け、熱中症対策を万全に作業を行いましょう。